

中野市水道事業運営審議会 会議録

審議会等の名称	中野市水道事業運営審議会
担当課（連絡先）	上下水道課 監理係 電話 22-2111 内線 378
開催日時	平成 22 年 11 月 9 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時
開催場所	市民会館 42 号会議室
出席者	藤巻清一会長、今井多恵子会長代理、原 信重委員、島田君子委員、津金裕子委員、小出いち委員
出席者（市側）	小古井建設水道部長、高橋上下水道課長、吉池下水道係長、町田監理係長、小野塚上水道係長、武田主査、久保主査、滝沢主査、芋川技師
会議資料	別添
決定事項	会長：藤巻清一委員、会長代理：今井多恵子委員
会議内容	別添（会議録） 資料：次第 中野市水道ビジョン（概要版） 中野市水循環・資源循環のみち 2010 構想
次回開催予定日	

※ 一部及び全部を非公開としたものについては、その理由を記載してください。

○中野市水道事業運営審議会会議録（要旨）

日時：平成22年11月9日（火）午後1時30分～午後3時

場所：市民会館 42号会議室

出席者：委員（敬称略）－藤巻清一、今井多恵子、原 信重、島田君子、津金裕子、小出いち

上下水道課－小古井建設水道部長、高橋上下水道課長、吉池下水道係長、
町田監理係長、小野塚上水道係長、武田主査、久保主査、滝沢主査、
芋川技師

1 開 会

高橋上下水道課長

2 あいさつ

小古井建設水道部長

3 協議事項

(1) 会長の互選について

藤巻清一委員を会長に選出

(2) 会長代理の指名について

今井多恵子委員を会長代理に指名

4 報告事項

(1) 中野市水道ビジョン（案）について

小野塚上水道係長、芋川技師【資料に添って説明】

質問—資料2 1ページの財政収支計画の図は、平成30年の計画だが、現状の料金体系のまま維持できるのか？

回答—収益的収支、資本的収支ともに現状のまま、事業経営できるように維持管理コストの縮減を図り、健全な財政計画に努めたい。

(2) 水循環・資源循環のみち2010について

吉池下水道係長【資料に添って説明】

質問—資料の7ページのグラフの建設費が10年ごとに上がる理由は何ですか？

回答—処理場の機械等の修繕費や更新が必要になるためです。

質問—資料の 4 ページの未普及解消率について、現状の 76.6%から平成 42 年までに、97.4%とする目標ですが、どのように水洗化促進をされますか？

回答—下水道施設整備は、ほぼ終了しているので、水洗化促進 PR のため、戸別訪問や各区で開催される会議等で、広報活動をさらに進めていきたい。

質問—資料の 4 ページの F 経営健全度の指標の内容について、どのようなものか？

回答—指標と目標の算定方法については、県下統一であり、経営健全度を示す内容は、市独自の経営計画を数値で示したものです。

質問—バイオマス利活用について、製品はどのくらいの販売率か？

また、作物ごとの効能はどうか？

回答—中野浄化管理センターで 621.5 t の汚泥を堆肥化し、86 t、約 110 万円を販売しました。また、平岡堆肥化施設では、520 t の汚泥を堆肥化し、54 t、約 69 万円を販売しました。堆肥の成分、利用方法については、視察時に配布します資料に記載してありますので、後ほど、ご覧いただきたいと思います。

意見—バイオマス関連の事業については、市の関係課等と連携を密にして進めていただきたい。

5 その他
なし

6 閉 会
会長

(午後 3 時 会議終了)

視 察 • 田麦浄水場
 • 平岡堆肥化施設